

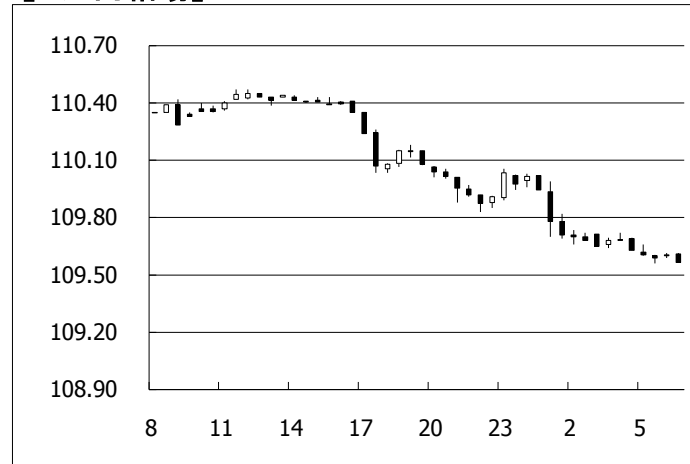
みずほCustomer Desk Report 2019/01/04 号 (As of 2018/12/31)

【昨日の市況概要】

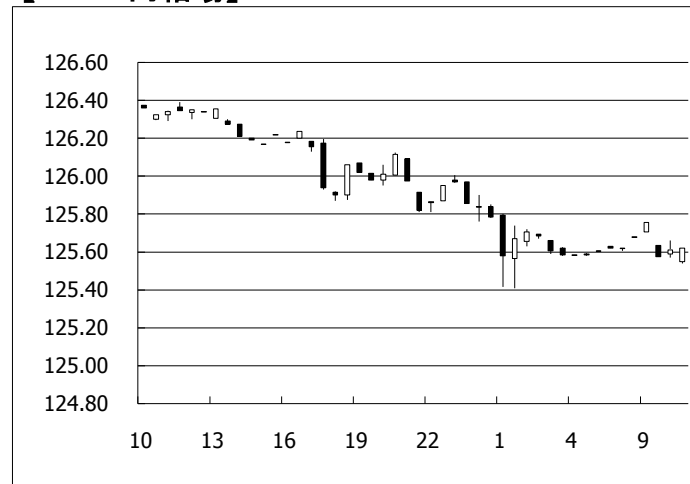
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	-
TKY 9:00AM	110.34	1.1439	126.26	1.2690	0.7043
SYD-NY High	110.47	1.1468	126.39	1.2814	0.7071
SYD-NY Low	109.56	1.1422	125.41	1.2682	0.7032
NY 5:00 PM	109.57	1.1468	125.68	1.2753	0.7057
NY DOW	23,327.46	265.06	日本2年債	-	-
NASDAQ	6,635.28	50.76	日本10年債	-	-
S&P	2,506.85	21.11	米国2年債	2.4939	▲2.33bp
日経平均	-	-	米国5年債	2.5087	▲4.52bp
TOPIX	-	-	米国10年債	2.6842	▲3.13bp
シカゴ日経先物	-	-	独10年債	0.2415	0.90bp
ロンドンFT	6,728.13	▲5.84	英10年債	1.2675	0.20bp
DAX	-	-	豪10年債	2.3185	▲3.85bp
ハンセン指数	25,845.70	341.50	USDJPY 1M Vol	8.58	0.15%
上海総合	-	-	USDJPY 3M Vol	8.58	0.07%
NY金	1,281.30	▲1.70	USDJPY 6M Vol	8.58	0.07%
WTI	45.41	0.08	USDJPY 1M 25RR	-1.85	Yen Call Over
CRB指数	169.80	▲1.16	EURJPY 3M Vol	9.39	0.03%
ドルインデックス	96.17	▲0.23	EURJPY 6M Vol	9.54	0.02%

アジア	アジア時間のドル円は110.34レベルでオープン。発表された中国12月製造業PMIが市場予想50.0を下回り、景気後退を示唆する49.4との結果となるも、マーケット反応は限定的。また、ハンセン株価指数が1%超上昇するなど、アジア株は全般的に堅調推移となったものの、ドル円相場が動意づくことはなかった。東京・上海市場が年末年始休暇で休場となる中、110円台前半で終始もみ合う展開となり、110.39レベルで海外市場に渡った。(香港時間14:30)
ロンドン	ロンドン市場は1月1日の新年の祭日を控え薄商いの中、2019年の米利上げペース鈍化観測からUSD売りが進んだ。ドル円は110.39レベルでオープン。ドル売り地合いが109円台後半のストップを巻き込み約4か月来の安値109.83を付け、109.88レベルでニューヨークへ渡った。ポンドドルは1.2685レベルでオープン。欧州連合(EU)離脱案が英議会で可決されなかった場合、離脱が実現しない確率が「五分五分」になるとのフォックス英国国際貿易相の見解が週末の一部新聞に掲載されたことや全般的なドル売りに1.2803まで上昇した。上値を探りながら1.2802レベルでニューヨークへ渡った。
ニューヨーク	ドル円は109.88レベルでNYオープン。朝方に110.05まで戻す場面も見られたが、米10年債利回りが今年2月初旬以来の2.70%割れを試す動きを跳めながら109.69まで下落する。翌日のニューイヤー休暇を控え、午後2時に債券市場が休場となり、一段と取引参加者が少なくなる中、ドル円は安値圏で小動きとなる。6月26日以来の水準となる109.56まで安値を切り下げ、109.57レベルでクロス。一方、ユーロドルは1.1457レベルでNYオープン。朝方はドルが買い戻される動きにユーロドルは1.1426まで下落。その後、米金利の低下が意識され、ドル売りが強まり、1.1458まで反発。翌日の祝日を控え、他金融市場が短縮取引となる中、終盤は方向感なく推移し、結局1.1468レベルでクロス。

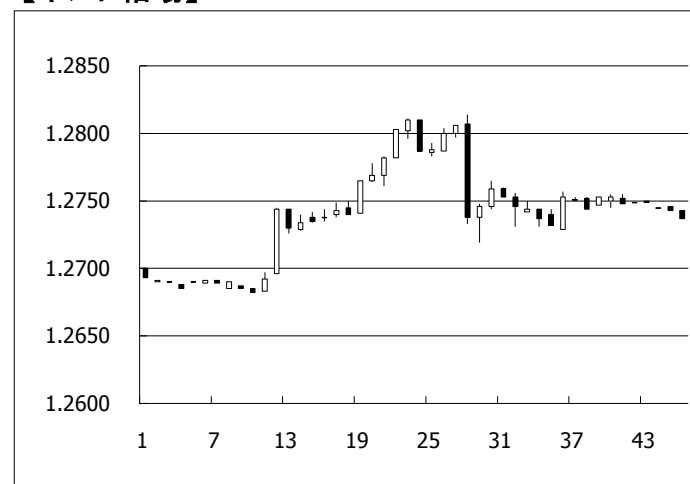
【ドル円相場】



【ユーロ円相場】

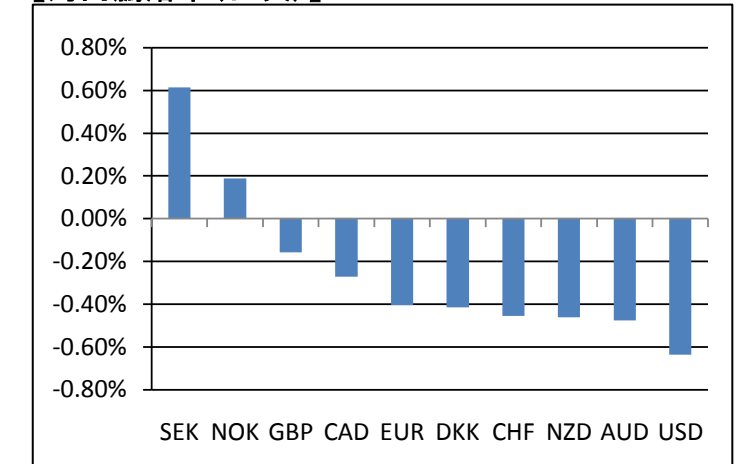


【ポンド相場】

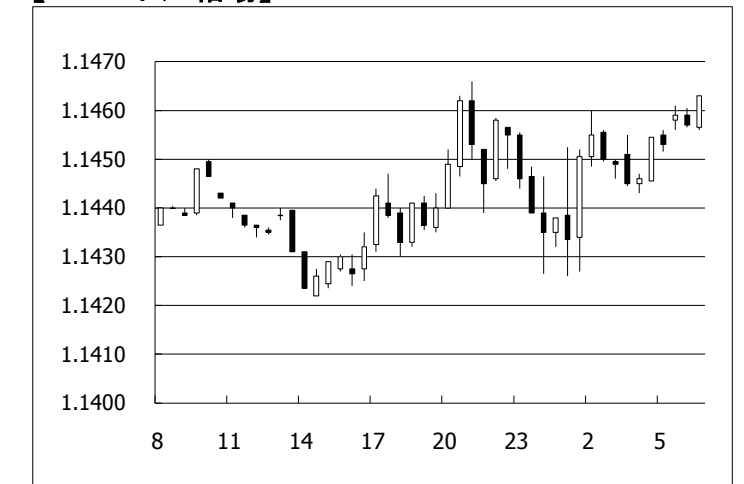


国際為替部 為替営業第二チーム

【対円騰落率(日次)】



【ユーロドル相場】



【豪ドル相場】



当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。